

## 【JOSSM研究助成事業 過去助成一覧】

回	年度	助成対象者	所属名	研究テーマ
1	2007年度	米倉 暁彦 新井 祐志	長崎大学 京都府立医科大学	女子バスケットボール選手に対する膝前十字靭帯損傷予防プログラム 内側膝蓋大腿靭帯(MPFL)のキネマティクスの解析 ー膝蓋骨脱臼の予防法の確立のためにー
2	2008年度	松浦 哲也 御園生 剛	徳島大学 筑波大学	少年野球肘予防ガイドラインの作成に向けて 高負荷運動時の膝関節モーメントと下肢キネマティクスとの関連性に関する研究
3	2009年度	椎名 逸雄 鈴木 智之	筑波大学 札幌医科大学	有限要素モデルを用いたラグビーの衝突場面における頭頸部バイオメカニクスの解明 足3次元アライメントの詳細な検討ー荷重の影響と足底挿板の効果
4	2010年度	田島 卓也	宮崎大学	ラグビー競技会における医療体制向上と重度外傷発生予防を目的とした 安全度評価法の活用
5	2011年度	中瀬 順介 山本 祐司	金沢大学 弘前大学	高校女子ハンドボール・バスケットボール選手の膝前十字靭帯損傷における 危険因子の前向き調査 成長期の腰痛および腰椎スポーツ障害の疫学調査と発生に関わる因子の検討
6	2012年度	辰村 正紀 山口 智志 若原 和彦	いはら病院 千葉大学 岐阜県立下呂温泉病院	学校プールでの安全な飛び込み方法の解明 Real-time tissue elastographyを用いたアキレス腱変性の定量的評価法の確立 スノーボード外傷のリスクを低減させるプロテクターの同定および そのメカニズムの力学動作解析
7	2013年度	齋田 良知 木田 圭重	順天堂大学 綾部市立病院	アスリートに対する多血小板血漿(PRP)療法の有効性の検討と至適PRP調整法の確立 少年野球指導者・選手に対する教育研修による投球障害発生抑制効果について
8	2014年度	村瀬 熱紀 小柳津 卓哉 山本 敦史	名古屋市立大学 東京医科歯科大学 群馬大学	ジャイロスコープを使用した膝前十字靭帯損傷に対するPivot-shift testの定量評価 骨格筋打撲損傷後の高気圧酸素治療による筋再生促進効果 多施設での成長期野球選手におけるスポーツ障害実態調査
9	2015年度	木村 由佳 池川 直志	弘前大学 柏市立柏病院	膝前十字靭帯再建術後の動的下肢アライメントの評価 ー競技復帰指標の確立と再損傷予防に向けてー 小児足関節捻挫における裂離骨折の発生頻度と臨床成績の前向き調査 ー再受傷予防のための最適な治療法の確立をめざしてー
9	2016年度	西村 明展 飯島 裕生	三重大学大学院 自治医科大学	労働世代を対象とした運動能力とロコモティブシンドローム評価 せん断波による筋繊維の弾性定量評価
10	2017年度	赤木 龍一郎 杉浦 宏祐	千葉大学 徳島赤十字病院	成長期下肢スポーツ障害の発生要因の解明と予防に関する前向き研究 腰椎疲労骨折(分離症)発生メカニズムからみた発生・再発予防策の確立
11	2018年度	藤田 有紀 安間 三四郎	弘前大学 名古屋市立大学	女子長距離走選手における骨密度・骨代謝のシーズン内の変動に関する調査 高度不安定膝に対するACL再建と関節外再建の同時併用術の有効性 ーInertial sensorを用いたpivot shift testの定量評価ー
12	2019年度	小川 裕也 石川 博明	千葉大学 東北大学病院	定期的なスポーツ活動のロコモティブシンドローム予防効果に関する、 10年間の前向き住民コホート研究 ースポーツの種類、強度と頻度に注目してー 各年代の野球選手における身体機能の特徴および投球障害に関与する因子の検討

\* 2007年度より実施